

全医労保育所ニュース

院内保育所で働くすべての職員の賃金・処遇改善を

給食の先生の大幅賃上げも！

署名はあと1ヵ月が勝負！



いま、厚生労働省第二共済組合本部長宛での個人署名「良質な保育と賃金・労働条件を保障する運営委託費を求める要求署名」と、ピジョン宛でのひとこと署名「院内保育所ではたらくすべての職員の賃金・処遇改善をお願いします」の2種類の署名が提起され、とりくみが広がっています。

署名をとにかくもう

保育所職員の確保にはさらなる賃上げ・処遇改善が必要です

安心して働ける「アレルギー食対応で本心に助かっている」「賃上げしても職員が集まらない。もっともっと改善を」等々声が寄せられています。

要求書を提出しよう

各施設長宛てに「院内保育所の安全・安心な保育環境の実現を求める要求書」の提出

も提起されています。

欠員補充、職員の確保には、さらなる賃上げと処遇改善が必要であり、そのためには、保育所運営に関わる運営委託費を増額させることが必要です。

職場からの切実な声を集め、保護者や病院職員にも協力を呼びかけ、とりくみの輪を広げましょう。

☆ **全支部で「要求書」を提出しよう！**

(指示第4号の要求書 ひな型)を参照し、支部から施設長に提出して下さい)

☆ **「個人要求署名」を取りきょう！**

(第二共済組合宛での個人署名は10月14日までに第1次集約し、最終10月末まで集約を延期します。署名は速やかに本部まで送付を)

☆ **「ひとこと署名」を取りきょう！**

(ピジョン宛てひとこと署名は10月14日までに第1次集約し、最終11月末まで延期します。署名は速やかに本部まで送付して下さい)

☆ **「2016保育所実態調査」**

「2017春闘要求アンケート」をとにかくもう！(連絡第17号を参照。12月16日までに本部へ送付して下さい)

☆ **11月11日全国統一行動日(いいいちにち行動)に合わせ、保育所でも未加入者に声をかけよう！**

みんなとたくもう！



楽しくためになる保育所交流集会でした♥

＜2016年度関信保育所交流集会報告＞

関信保育所交流集会は、9月10日（土）、全医労会館ホールにて、10園34名の参加で開催されました。昨年を上回る参加数で、楽しくためになる学習と交流が出来ました。

枝野前会長（宇都宮・なかよし）の司会で全体会を進行しました。集会は、辻副会長（東京・なかよし）の開会挨拶に始まり、深津会長（相模原・たんぽぽ）の挨拶、本部森書記と地方協吉崎書記長の挨拶と続きました。そして、齋藤事務局長（下志津・こじか）が基調報告を行いました。



それぞれの挨拶、報告ともに、全医労保育所運動の歴史、院内保育所を巡る情勢と全医労の取り組み、関信保育所部会の取り組みなど、分かりやすく話され、初めて参加された皆さんからも好評でした。

昼食・休憩を挟んで、高崎こじか保育園前園長・高崎市社会教育講師の神村秀子さんから、マッサージの実演を交えて「体、心、脳の発達をふまえて、保育、子育て支援を検証する」をテーマに講演を頂きました。「帰ってからすぐに実践したい」と、参加者からとても好評でした。

その後は、「乳児」「幼児」「給食」に分かれての分散会です。分散会では他の園の状況や悩みなどの情報交換が出来たと、こちらでも好評でした。

最後に、参加者全員から感想を発表、深津会長のまとめ、山本部会委員（高崎・こじか）の閉会挨拶で、集会の幕を閉じました。

みなさん、お疲れ様でした。次回も、大勢の参加で成功させましょう。また来年も会えることを楽しみにしています。

（関東信越地方協ニュース 前進！ぜんしんNO.1088 2016年9月13日より）

低賃金・長時間労働の改善を！



「私の要求プレート」を掲げて、毅然と記者会見

遇改善を訴えました。

実態や賃上げ処を」等々、現場の早急な欠員補充

「大幅賃上げで年金額がわずか

「低賃金のため員を支えている

を継続し病院職も質の高い保育

ここでも「委託後所実態調査」結果

15年院内保育での「医労連20

その後、厚労省内の記者クラブ

その後も、厚労省

中丸副委員長、森書記

日本医労連は、保育所会議の翌日6月27日に「院内保育所の充実に向けて」厚労省交渉を行いました。全医労からは、関信保育所部会の枝野・深津さん、

中丸副委員長、森書記が出席。23人の医労連交渉団とともに、国立の院内保育所の存続・拡充、給食を含む全ての職員の大幅賃上げ等を訴えました。

日本医労連・保育所対策委員会
「厚労省交渉」「記者会見」を実施